

令和2年度 研修講座に係るフォローアップシート

令和2年10月20日

受講研修講座名	所属・学校名	氏 名
科学的に探究する力を育む実践力向上研修 【中学校】		

本シートは、皆さまが研修講座で得たものを所属等に還元するためのフォローアップを目的として記述いただくものです。
そのため自校の管理職に対し、本シート及び2か月後アンケートを提示し、還元したいことを共有願います。

※管理職の皆様におかれましては、取組状況を見取っていただき2か月後アンケートへの御協力をお願いいたします。

I 研修講座を受けて、①新たな気づきや再確認できたこと、②①を今後の取組に生かしたいという意欲、③生かしたい場合の具体的な取組内容について書いてください。

※②について◎（必ず生かす）、○（たぶん生かす）、△（可能な範囲で生かす）で記入してください。

※③については、2か月後アンケートで取組状況についてお尋ねします。

①新たな気づきや再確認できたこと	② 意欲	③具体的な取組内容	①～③を得た 講座番号（複 数回答可能）

II 研修講座において、もっと知りたかったこと、説明が不足していたこと、疑問が残ったこと、演習で更に扱ってほしかったこと、困り感の相談や質問事項等を自由に記入してください（任意）。

記入例「〇〇についての法的根拠を示してほしい」	講座番号①

III 研修講座の内容について、効果的であったかA～Dで評価（○印を付けてください）し、その評価の理由や感想等を記入してください。

〔評価〕A：効果的であった、B：概ね効果的であった、C：やや不十分さが感じられた、D：全体的に不十分であった

講座番号及び講座名	0. 講座全体	評価	A	B	C	D
	1. 中学校理科教育の課題と改善策		A	B	C	D
	2. エネルギー領域における観察・実験		A	B	C	D
	3. 粒子領域における観察・実験		A	B	C	D
	4. 生命領域における観察・実験		A	B	C	D
	5. 地球領域における観察・実験		A	B	C	D
評価の理由や感想等						

↓裏面に続きます。

＜A 実施方法を変更して実施＞

Ⅳ 研修講座の実施方法について、適切であったかA～Dで評価（○印を付けてください）し、その評価の理由や感想等を記入してください。

〔評価〕A：適切であった、B：概ね適切であった、C：やや不適切に感じられた、D：全体的に不適切であった

① オンデマンド研修

観点	評価	その理由や感想等
オンデマンドの内容	A B C D	
オンデマンドの時間の長さ	A B C D	

② 自己研修

観点	評価	その理由や感想等
自己研修の内容	A B C D	

③ 遠隔研修

観点	評価	その理由や感想等
遠隔研修（ライブ・双方向） としての画質と音質	A B C D	
遠隔研修（ライブ・双方向） としての内容	A B C D	

④ 講座全体（①～③の流れ）

観点	評価	その理由や感想等
広域性（広域で学校が点在している本道に相応しいか）	A B C D	
働き方改革（働き方改革につながるものか）	A B C D	
タイムリー性（今取り組むべき内容が含まれていたか）	A B C D	
コンパクト（必要な内容に絞り込まれていたか）	A B C D	

V 本年度の本研修講座の実施方法については、新型コロナウイルス感染症拡大の予防のため、通常の集合研修（例：全道各地から道研に集まり、宿泊しながら対面で行う研修）から変更して開催しました。本道における今後の研修の在り方について、御意見やお考えがありましたら、記入してください。

Ⅵ 本研修講座の目的の1つに、ミドルリーダーとして授業の改善・充実に向けた方策について考えることとしています。自校において、研修の成果をどのような形での普及を考えていますか。